

学習アウトカム		科目達成レベル (行動科学)	
<b>Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
1	人体の構造と機能 1) 行動の基盤となる、脳を含む身体の構造と機能について概説できる。 2) 行動の基盤となる遺伝学的理論について概説できる。 3) 各種の神経伝達物質やホルモンと行動の関係について概説できる。	D	模擬的な問題解決に知識を応用できることが単位認定の要件である
2	発達、成長、加齢、死 1) 典型的なヒトの発達段階について、その行動様式をもとに説明できる。 2) 発達理論や死の受容の理論に基づいて適切な医療コミュニケーションを選択できる。		
3	心理と行動 1) 年齢・発達段階に応じた、ヒトの行動および心理作用の典型的なパターンを説明できる。 2) 学習理論について説明できる。 3) ストレス反応について説明できる。 4) 行動の変容について説明できる。 5) 正常な睡眠について、異常な睡眠と比較して説明できる。 6) 学習理論について説明できる。		
4	病因と病態 1) 代表的な精神障害における認知や行動について説明できる。 2) 薬物・アルコール依存について説明できる。		
5	診断 1) 代表的な精神障害における行動の特性について説明できる。 2) 行動変容と心理療法について説明できる。 3) 診療場面での対処に注意を要する事例において適切なコミュニケーションを選択できる。 4) インフォームドコンセントやアセントの原則を説明できる。		
<b>Ⅳ. 診療の実践</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
4	検査の必要性を判断し、検査結果を解釈できる。	F	基盤となる知識を示せることが単

学習アウトカム		科目達成レベル (行動科学)	
	1) 行動と心理を評価するための研究法について概説できる。		位認定の要件である
<b>V. 社会と医療</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 個人と社会のつながりを理解し、社会と医療の発展のために、以下のことができる。			
2	保健・医療・福祉に必要な資源を活用し、連携・協働ができる。 1) 本邦の医療・保健・福祉制度について説明できる。 2) 本邦の医療を取り巻く状況について人種・経済・文化などに基づいて概説できる。	E	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
<b>VI. 科学的探究</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 常に探究心を持ち、未知・未解決の科学的問題の解決に向けて、以下のことができる。			
1	医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解できる。 1) 行動と心理を評価するための研究法について概説できる。	E	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である